



# エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環と育む和みのまら～

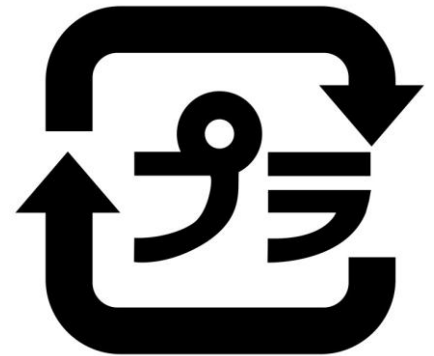
発行日：平成26年4月13日（第53号） 編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会  
事務局 TEL（88）6639 FAX（88）3231

## 平成27年1月から プラマーク容器包装物の分別回収が始まります。

来年1月からごみの分別方法が一部変更になります。

現在、「燃やさないごみ」として排出していただいているごみの内、プラスチック製容器包装物（プラマーク容器包装物）が、新たに資源物として分別回収されます。プラマーク容器包装物の見分け方については、商品などを包んでいる袋や容器に記載されている右のマークが目印となります。

現在、城南衛生管理組合では、プラマーク容器包装物の再資源化施設の建設が進められています。具体的なプラマーク容器包装物については下記のような物が対象となります。



↑このマークが目印

### プラマーク容器包装物の対象となる物品

- 袋類（レジ袋、菓子袋など）
- ボトル類（シャンプー、洗剤など）
- カップ・トレイ類（たまごパック、カップめんなど）
- チューブ類（マヨネーズ、歯磨き粉など）

上記に記載した物は、ほんの一部です。この他にも色々なものにプラマークが記載されていますので、分別の際はご注意ください。

プラマーク容器包装分別について、他にご注意いただき点は下記のとおりです。

- 現在、資源物として分別収集されている発泡トレイ、発泡スチロール類については、来年1月からプラマーク容器包装物として排出いただくようになります。
- プラスチック製の調味料、食用油などの容器については、容器内側に付着した汚れを簡単に水洗いしてから排出して下さい。ただし、水洗いしても汚れが落ちない場合は容器ごと「燃やすごみ」として排出して下さい。

分別方法の変更に伴い、来年1月から収集回数や収集日が変更されます。現在、町役場では収集体制の変更に向けての調整が行なわれています。

なお、ごみの分別方法変更に向けた説明会が各公民館などで開催される予定です。

説明会の日程については決まり次第、町広報紙等に掲載されますので、そちらをご確認ください。

今まで不燃ごみとして捨てられていたプラマークのついた廃棄物が、資源として生まれ変わります。

ごみの埋立地の延命や地球温暖化防止にも一役買うのは事実です。子々孫々に美しい地球を残すためにも、プラマーク分別回収に協力していきたいものです。

### 次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町区長会、宇治田原町森林組合、宇治田原町商工会、宇治田原工業団地管理組合、  
株式会社宇治田原製茶場、協栄開発株式会社、JA京都やましろ宇治田原町支店、株式会社馬場義電気  
株式会社播磨園製茶、株式会社堀口新聞販売所、米田造園土木株式会社、有限会社富山資源開発、  
濱田プレス工藝株式会社 ※平成26年3月現在（敬称略・順不同）

# エコクッキング教室を開催します。

エコパートナーシップうじたわら循環型社会・地球温暖化防止部会では『生ごみを出さない生活』、『自然食材の活用』への取り組みとして恒例となりましたエコクッキング教室を下記の日程にて開催します。

今回のテーマは、旬の山菜や野草を使ったメニューを中心に調理していきたいと思えます。最近はあまり食卓に並ぶことも少なくなった山菜や野草も工夫すればおいしくいただけることを体験していただけたらと思います。多くの皆様のご参加お待ちしております。



【日 時】平成26年4月27日(日) 午前9時～午後2時

【場 所】維孝館中学校 調理室

【締め切り】平成26年4月25日(金)

【参加費】一人500円

【申込・問い合わせ】エコパートナーシップうじたわら事務局(宇治田原町役場 建設・環境課)

☎0774-88-6639

## 宇治田原町第2期環境保全計画



平成26年2月28日に宇治田原町環境審議会が開催され、昨年より環境保全計画策定委員会において検討されてきました計画案について審議されました。

その後、審議内容等をまとめた答申書を当審議会の北川秀樹会長(龍谷大学)から西谷町長へと手渡されました。答申内容については次の通りです。

- ①本計画は住民、事業者に環境保全に関する主体的な取り組みを促していくものではあるが、多様化する環境課題の解決にあたっては、住民・事業者・行政が連携を強化し、協働による改善に向けた継続的な活動促進に努めること。
- ②本計画を効率的・効果的に推進していくために、住民、事業者に十分な理解を得るとともに、今後も環境保全に関する意見を取り入れる機会を設けるよう努めること。
- ③本計画に記載されていない新たな環境課題が生じた場合は、その解決のため、計画の見直しを含めた柔軟な対応を行うこと。

新しい環境保全計画については、新名神や山手線の動向など今後の宇治田原町の環境を左右する課題が満載されています。エコパートナーシップうじたわらは環境保全計画の実戦部隊として、今後も住民の皆様とともに環境保全に向けた継続的な活動を模索していきますのでご協力お願いいたします。

なお、環境保全計画の本編については、町ホームページに掲載されますので、そちらをご確認ください。

### ☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

#### ◆会員の区分

- 個人会員・・・町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
- 団体会員・・・町内で活動する団体及び法人
- 賛助会員・・・本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

#### ◆会 費

- 個人会員・団体会員については、無料です。
- 賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

#### ◆入会の方法

- 入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

#### ◆部 会

- 広報部会・・・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- 自然・生活環境部会・・・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
- 循環型社会・地球温暖化防止部会・・・家庭用資源有効利用設備(生ごみ処理機・雨水タンク)の普及啓発、環境家計簿の普及等、エコクッキング教室等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局 (宇治田原町建設・環境課内)

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6639

FAX 0774-88-3231

Eメール：[junkan@town.ujitawara.kyoto.jp](mailto:junkan@town.ujitawara.kyoto.jp)

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原

